

科目番号	53006	分類	専門科目 看護基盤科学領域	履修者	看護科学コース	学年				
科目名	精神保健学特論Ⅱ (Advanced Course in Mental Health 2)					1				
						配当セクター				
						後期				
担当者	○田中 留伊 ・ 田野 将尊			区分	選択	単位	2	時間数	30	
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連			
【概要】 精神保健上の問題を抱えた人々へのさまざまな治療的アプローチの理論と技法について、講義及び事例や最新の研究に関する学生自身のプレゼンテーション、討議を通して学ぶ。							○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力		
							○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力		
							○	3. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担うことができる能力		
								4. 看護管理として、臨床現場においてリーダーシップをとりながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力		
								5. 実践を行いながら常学生の臨床実習を指導できる能力		
授 業 計 画										
回	内 容								担当教員	
第1・2回	オリエンテーション、 主な精神疾患の病態と精神状態の検査と診断①②								田中	
第3・4回	精神療法の基礎的理解①②								田野	
第5回	薬物療法の基礎的理解								田中	
第6・7回	心理社会的療法の基礎的理解①②								田野	
第8回	看護カウンセリングとその技法								田野	
第9回	アディクションの治療・看護と対象者の理解								田中	
第10回	医療観察法における治療・看護と対象者の理解								田中	
第11・12回	事例および研究の展開①②								田中	
第13・14回	事例および研究の展開③④								田野	
第15回	まとめ								田中	
事前・事後学習	事前学習：各回の関連のある分野や事柄について調べ、資料を作成し臨むこと。 事後学習：授業内容を復習し、自らの考えを明確にし、看護職としての役割を実践できるように努めること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み込むこと。									
評価の方法	プレゼンテーション（30%） ディスカッション（20%） レポート（50%） フィードバックは適宜行う。									
参考図書・資料等	随時参考資料を提示する。									
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。									